

別府議員 1001 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 野良猫不妊手術助成金交付要綱の改正理由は何か。過去14年間の実績と成果はどうか。

答弁要旨

野良猫不妊手術助成金の受付においては、これまですべてのケースに地域承認を必要としていましたが、申請件数に減少傾向が見られたため、要綱改正において地域承認を省略し、TNR活動の促進を図ったものです。

次にこれまでの実績と成果でございますが、不妊手術の総数が4,553匹、助成金総額が約3,451万円、そのうち、愛護基金からの総支出額が2,051万円、活動を承認した地域数が462地域、助成金申請資格を取得した市民数が652人となっており、現在では、所有者が判明しない子猫の引取り数や、市内の野良猫に比例する路上死の猫の数も減少傾向にあることから、一定の事業成果は表れているものと考えております。

以上

質問要旨 事件の見解、原因と再発防止策、今後の決意を聞かせてほしい。

答弁要旨

公営企業局水道建設課の職員2名が、収賄の疑いで令和3年5月と6月に逮捕され、その後起訴されたことにつきましては、市民の信頼を大きく失うこととなり、誠に遺憾であります。

事件に至った主な原因は、逮捕・起訴された職員の倫理意識と、入札前の情報管理にあったと考えております。

こうしたことから再発防止に向け、職員一人ひとりの倫理意識の向上に資する研修を定期的・継続的に実施していくとともに、情報管理を徹底することで、入札前の価格情報漏洩^{防止}を図ってまいります。

今後、具体的な再発防止策を策定し、実施していくことで、同様の事件を決して起こすことがないように、取り組んでまいります。 たいと考えてあります。

以上

質問要旨 慢性的に入札不調率が高いが、その理由と

それを減少させる対策についてはどう考えているのか

答弁要旨

不調発生の原因は主に、工事発注の時期及び工期の集中によるもの、設計金額と実勢価格の差異によるもの、技術者の不足によるものと認識しております。

こうした中、本市では、発注時期に偏りが無いようにできる限り発注時期の平準化に努めるとともに、工事担当部局において、適宜見積り等により市場の実勢価格の把握に努め、現場代理人や技術者の常駐基準を緩和するなど、不調率の低減に鋭意取り組んでおります。

しかしながら、建設工事は公共のほか、民間発注もあることから、発注時期の平準化による効果は限定的となりがちであることや、建設業就労者の慢性的な人手不足、昨年度の新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い低下した建設需要の揺り戻しにより、民間における建設需要が高まり、これにともない建設物価も増大していることなどから、不調がより発生しやすい状況となっております。

(次ページへ続く)

不調は社会情勢や需要と供給のミスマッチにより発生するものであるため、避け難いものではありませんが、今後も引き続き不調率の低減について取り組んでまいり
たいと考えております。

以上

質問要旨 公園トイレの長寿命化や建替更新は、今後どのように行われるのでしょうか。

答弁要旨

公園におきましては、トイレに限らず、遊具やその他施設全般において老朽化が進捗している状況であり、まずは、老朽化や損傷によって重大事故に直結する可能性がある遊具について、長寿命化計画を策定し、順次更新を進めているところであります。

このため、トイレなどの遊具以外の施設につきましては、日々の巡視点検や市民の皆様等からの通報により不具合を確認し、その都度修繕している状況であり、具体的な更新計画等はございませんが、気持ちよく利用していただけるよう、日々の清掃や点検、修繕を確実に実施してまいります。

以上

質問要旨 選挙活動を公園で行う際の許可について、先着順ではなく、抽選制など公平公正な利用申し込みの方法はないか。

答弁要旨

公園を選挙活動で利用する場合は、条例に基づき、公園内行為許可の申請をしていただいております。

申請は随時受付しており、本来、申請時にすでに許可がされている場合は、申請を受付できない状態になりますが、選挙活動においては、できるだけ多くの候補者に利用していただけるよう、候補者間での調整をお願いしたうえで申請を受付しております。

しかしながら、選挙活動については、選挙の重要性に鑑み、より公平公正な利用となるよう申請方法や許可条件を工夫できないか検討していきたいと考えております。

以上

質問要旨 これら機会や資源を生かして、今後どのようにシティブロモーションに取り組んでいくのか。

答弁要旨

シティブロモーションの推進にあたっては、まちの魅力の増進や課題解決に向けた取組を戦略的・効果的に発信することで、尼崎を好きな人を増やすとともに、交流人口、活動人口、定住人口の増につなげることを目的に取組を進めているところです。

大阪・関西万博開催や阪神タイガースファーム施設の誘致などは、まちのにぎわい創出の契機になるとともに、まちの魅力を発信する絶好の^{チャンス}であり、また、尼子事務所から寄託・寄贈を受ける作品や資料は、貴重な地域資源としてまちの魅力の増進につながるものと考えております。^{具体的に申し上げたい。}

そのような中、尼子事務所からの寄託品等については、あまがさき観光案内所での常設展示や尼子騷兵衛展の開催に活用することで、本市の魅力を広く市内外に発信しております。

(次ページへ続く)

引き続き、こうした機会や資源を活用し、戦略的・効果的に発信することで、これまで以上にシティプロモーションを推進してまいります。

以 上

(医務監答弁)

別府議員 2001 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 「野良猫不妊手術助成金交付事業」の14年間の苦情や相談件数はどのように改善されたか。

答弁要旨

野良猫不妊手術助成金交付事業のみの苦情や相談件数は集計しておりませんが、猫の保護や収容などに関する相談件数については、毎年、200から300件程度で推移しておりますものの、子猫の引取り数は減少しており、改善しているものと考えております。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2002 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 公文書の保存期間は1年なのか。データとして記録は残すべきと考えるがどうか。

答弁要旨

資料請求がございました猫の相談件数につきましては、動物愛護センターが保管しております「苦情等処理簿」に綴っており、当該文書の保存期間は、文書規程において1年と定めておりますが、多頭飼育問題も含めた苦情やそれに対する対処方法などは、今後の苦情対応にも活用できることから、令和元年度から、別途、データとして保存しているところです。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2003 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 寄付をされた方にデータを公開しないのか。

答弁要旨

動物愛護基金を活用させていただいております多頭飼育猫不妊手術費用助成金、及び野良猫不妊手術助成金に関する簿冊は3年保存であります^{データは}が、毎年度、市が公表しております「事務事業シート」の中でお示しさせていただいております。今後は、愛護基金のホームページにも掲載してまいります。

以上

別府議員 2004 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 本助成金事業の PDCA サイクルによる事業
評価についてどう考えているのか。

答弁要旨

野良猫の不妊手術助成事業につきましては、野良猫の繁殖を抑制し、市民の良好な生活環境を保全することなどを目的として実施しております。

事業の成果といたしましては、先ほどもご答弁申し上げましたとおり、路上死の猫の件数が減少傾向にあることなどを評価指標にしております。

野良猫の数を減らすためには TNR 活動を推進することが重要であります。令和2年度は TNR 活動が令和元年度に比べ約 2 割減少したことから、今年度より野良猫不妊手術助成要綱を改正し、TNR 活動の更なる推進を図っているところです。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2005 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 データ化されない理由、事業の委託について
どう考えているか。

答弁要旨

多頭飼育猫不妊手術費用助成金、及び野良猫不妊手術助成金に関するデータについては、動物愛護関係書に保存するとともに、補助事業開始以来、データ化しております。

以上

別府議員 2006 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 ガイドライン公表後の体制の検討状況は。

答弁要旨

多頭飼育問題が発生する社会的な背景は様々であり、個々のケースについて関係部署が効果的に連携することが必要となります。

ガイドライン公表後は、ガイドラインに基づいて、地域課、社協、包括支援担当、保護課、道路課、ケアマネジャー、警察等で構成する個別支援会議等に参加することにより、速やかに情報収集が可能となり、早い段階での介入ができるようになりました。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2007 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 本市の考える多頭飼育問題の解決とは、どのような状態になる事か。

答弁要旨

多頭飼育問題の解決とは、国の多頭飼育対策ガイドラインでも触れられているように、飼育動物全頭の不妊手術が完了し、飼い主の生活状況や動物の状態、周辺的生活環境が改善され、かつ、飼い主が多頭飼育問題を再び生じさせることなくその地域において生活を維持している状態になることを指しております。

以上

別府議員 2008 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 なぜ動物愛護推進員との会議を行わなかったか。切れ目なく推進員を補充するべきではないか。

答弁要旨

動物愛護推進員の皆様とは、これまでも研修会等を通じて意見交換や情報共有を行っており、昨年度は9月に研修会を開催したところです。

個別ケースについては、個人情報であることから、関わっていただいている推進員とのみ情報交換をしております。

現在はコロナ禍にあるため、推進員活動も一定の制約があると思いますが、新たな動物愛護推進員の任命につきましても、コロナの感染状況を見ながら、出来る限り早い時期に行っていきたいと考えております。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2009 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 協議会の市民委員募集において、前回は作文のみだったが、今回は作文と面接を要件とした理由は何か。

答弁要旨

今回の市民委員の選考においては、新たに面接を行っておりますが、これは多頭飼育問題など動物愛護行政が複雑化する中で、一定の見識を持ち、建設的な議論が出来る人材を募るため実施したものです。

面接では、本市が進めているTNR活動への理解度や、多頭飼育問題についての自身の考え方等を確認しています。

以上

(医務監答弁)

別府議員 2010 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 課題解決に向けた切れ目のない体制作りが
できない理由は何か。

答弁要旨

動物愛護管理推進協議会は、毎年、政策や予算の編成時期にあわせて9月から開催し、翌年の3月までの間に動物愛護施策や予算のあり方について協議しております。

しかしながら、現在は動物愛護センターの改修工事や多頭飼育問題の解決に向けた地域との連携など、様々な重^要課題を抱えており、今後は年間を通じて、適宜、協議していけるよう開催時期を見直していきたいと考えています。

以上

質問要旨 設計書が PDF で提供されているが、Excel での提供はできないか。

答弁要旨

入札時の資料として公開している設計書につきましては、そもそも積算システムが Excel 形式でのファイル出力に対応していない工種がございます。

また、Excel 形式での提供が可能な場合でも、公開する設計書は、数量や単価、金額等が記入されている設計書を元に、単価及び金額を削除して作成しておりますが、過去に事故が発生したこともあり、現在は Excel 形式での提供は行っておりません。

以上

質問要旨 工事の入札において、推奨商品が2種類提示されていても、設計図面は1種類しか対応できない仕様になっているため、入札金額と誤差ができるなど、設計段階の不具合がある。製品単価の明示はできないか。できない場合はその理由はなにか。

答弁要旨

建設工事において使用する製品の単価は、特定製品でしか施工できない場合を除き、同等の性能を有する製品であればよいこととしております。

したがいまして、入札時には、各事業者が実際に調達可能な製品の金額に基づいた見積りに基づき、入札していただくことから、特定の製品の単価の開示は行っておりません。

以上

質問要旨 公園の魅力向上及び地域経済活動の活性化

を図るため、公園内のトイレに対してネーミングライツを導入してはどうか。

答弁要旨

公園内トイレのネーミングライツは、岡山市のほか近隣では大阪市の天王寺動物園内のトイレで実施されておりますが、両市に聞き取りしたところ、応募される事業者がおらず、地元企業のご厚意により契約に至ったものであり、今後の更なる事業拡大は難しい状況にあるとのことでした。

しかしながら、ネーミングライツやPark-PFI制度などは、公園管理における財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上や公園利用者の利便性向上を図ることが期待できる制度であると考えていることから、その導入の可能性について、調査・研究を行ってまいります。

以上

質問要旨 阪神タイガースの図画を使用した原動機付
自転車ご当地プレートを発行することは出来ないか。

答弁要旨

昨日の林議員へのご答弁でも申し上げましたとおり、阪神タイガースファーム施設につきましては、令和7年2月の移転実現に向けて、現在阪神グループと取組を進めているところでございます。

また、議員ご提案の、阪神タイガースの図画を使用したご当地プレートにつきましても、阪神グループと相互に協力し、地域活性化の取組として、グッズの販売や連携イベントの実施等と併せて協議・検討を進めてまいります。

以上